彦糸中学校便り
ベストな環境でチャレンジ！

学校教育目標
磨き合う
学ぶ糸中 心の糸中 鍛える糸中

生徒数
２６５名
１年　８５名
２年１０３名
３年　７７名

三郷市立彦糸中学校だより
令和５年１月号
三郷市彦成３－１４－４
TEL.０４８（９５７）１２１５

生活行動目標
・家庭学習を充実させ、学習の基礎を固めよう
・生活リズムを見直し、気持ちをきりかえよう。

『考える』を考える

校長　三浦　力

穏やかに令和５年を迎えました。謹んで初春のご祝詞を申し上げます。保護者、地域の皆様には、ご健勝にて新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。旧年中は、本校の教育活動に、ご理解ご協力をいただき、大変ありがとうございました。本年も変わらぬご支援をよろしくお願いいたします。

さて３学期は、これまでの成果や課題を検証し、進級や進学、また新たな社会に向けての準備と総まとめを行う時期となります。皆さんが胸を張って確かな一歩を踏み出していけるよう、学校として、大人としてしっかりと頑張りを支えていきたいと思います。

さて、新年早々ではありますが、以下の設問を読んで思考をめぐらせていただきたいと思います。

あなたは、アイスクリームを販売しているお店を経営しています。
ある時、あるテーマパークで、アイスクリームを販売していたところ、アイスクリームは順調に売れてはいましたが、食べた後のカップやスプーンが、付近の芝生に捨てられてしまい、毎日テーマパークからたくさんの苦情が入ってしまいました。
さて、アイスクリーム店としてあなたは、この問題にどう対応しますか。

「Mission Driven Brand」https://www.missiondrivenbrand.jp/ から一部引用

私もそうでしたが、一つの答えとして、芝生がゴミで汚されているのだから、「ゴミ箱をいくつか用意すればいい」、もしくは「注意をうながす立て札を立てる」などの案を考えた方がいたのではないでしょうか。もちろんこれらの答えが誤りというわけではありませんが、実はこの答えでは根本的な問題が解決されずにいるのがお分かりですか。

ではこの問題の模範解答は何かというと、「アイスクリームのカップ自体も食べられるようにする」。つまり「ソフトクリームにする」が有効な答えということです。そうすることで、ゴミの問題まで一気に解決できるというわけです。私たちはこれまで、物事を筋道立てて考えることが正しい考え方であるかのように教わってきました。この問題でいえば、「芝生がゴミで汚されている」という「課題」を解決するために、「ゴミ箱を設置すればいい」という「結果（結論）」を単純に結びつけ、課題が解決されたと考えてしまいがちなところです。

しかし、そもそもゴミ箱を設置したところでゴミそのものが減るわけではなく、中にはそれでも平気でゴミを投げ捨てる人もいるかも知れません。この問題に限らず物事の本質は一体どこにあるのかを冷静に見極（みきわ）める力を持ち合わせていないと、さらに問題がふくれ上がってしまい、解決がより困難になってしまうこともあるように思うのです。

ちなみに物事の考え方やとらえ方には、「批判的思考」、「デザイン思考」、「論理的思考」、「平行思考」など、一言で「考える」といっても実に様々な迫り方あることがわかります。これからの社会は、誰もが経験したことのないような予測困難な時代が到来するといわれています。これまで私たちが「A」だから絶対に「B」だと当たり前に考えてきた前提や常識すらもゆらいでしまうことが幾つも起こりうるように思うのです。正しいと思っていたことであっても、時には疑ってかかるくらいの柔軟さが、これからの時代に求められる資質・能力であるようにも思うのです。

今年も私たち彦糸中学校の職員一同は、保護者の皆様に信頼され、地域に誇れる学校を目指し、生徒一人一人を認め、生かし、伸ばせるよう、さらに努力し教育活動に励む所存です。本年もご支援ご協力のほどお願い申し上げます。

1月の予定

日	曜	行事予定	我が家の予定
10	火	始業式	
11	水	発育測定	
12	木	給食開始　いのちの授業(3年)	
13	金	生徒評議委員会・専門委員会	
14	土		
15	日		
16	月		
17	火	読み語り(3年・特支)	
18	水		
19	木	ハイパーカゴスタ	
20	金		
21	土		
22	日	英検外部受験会場	
23	月	1年短縮	
24	火	スキー教室　読み語り(2年)	
25	水	スキー教室	
26	木	スキー教室　ハイパーカゴスタ 2年実力テスト	
27	金	1年短縮	
28	土		
29	日		
30	月		
31	火	読み語り(1年)	
2月の行事予定			
1	水		
2	木	ハイパーカゴスタ	
3	金		
4	土	諸活動停止期間(3年)　バスケット大会会場	
5	日		
6	月	生徒評議委員会・専門委員会	
7	火	読み語り(3年・特支)　ギリシャ語講座2年	
8	水		
9	木	県公立出願(郵送)　期末テスト(3年) ハイパーカゴスタ	
10	金	県公立出願　漢検　期末テスト(3年)	
11	土	建国記念の日	
12	日		
13	月	県公立出願(3年)	
14	火	読み語り(2年)　ギリシャ語講座2年	
15	水	県公立志願先変更　新入生入学説明会	
16	木	県公立志願先変更　いのちの授業(1・2年) ハイパーカゴスタ	
17	金	諸活動停止期間(1・2年)	

HJRC部ボランティア活動

12日(月)HJRC部の生徒が、ひかり幼稚園の前の歩道の除草作業を行いました。積もった落ち葉まではきれいにできませんでしたが、「また、今度きれいにしたい」と子供たちも意欲的でした。学校の周りの除草作業等を行ってくれる地域の方もおり、本校の生徒たちもできるだけ役に立ちたいと話しています。少しでもきれいになりよかったです。

図書委員おすすめの本紹介

図書委員が12月に紹介した本は以下のとおりです。どれも面白い本ばかりです。読んでみてください。
・素数ゼミの謎　・記憶喪失の君と、君だけを忘れてしまった僕　・いい人ランキング　・宙ごはん　・わゴムはどのくらいのびるのかしら？
・ディズニー サービスの神様が教えてくれたこと　・パンどろぼう
・100万回死んだねこ 覚え違いタイトル集　・本日のメニューは。

彦糸中さわやか相談室の利用について

子育てのいろいろな悩み　気軽にお電話下さい
12月のスクールカウンセラー勤務日は、
12、19、26日の木曜日です。
◎さわやか相談室直通電話
048-958-1213
◎SC・稲川貴大／相談員・我妻知子

代表生徒のことば　～2学期を振り返って～

二学期を振り返って　生徒会代表　愛

約80日間の二学期が終わろうとしています。みなさんにとってどんな二学期になりましたか。二学期には、新人戦や運動会、糸中祭などさまざまな行事がありました。行事を通して学んだことが多かったと思います。団結力のほかにも、友達とのコミュニケーションの大切さや成功したときの達成感も感じられたのではないでしょうか。それらをこれからの日常生活にも生かしていってください。一年生は、部活動や定期テストなど中学校のリズムに一学期よりも慣れたと思います。一月にはスキー教室も控えています。三学期はさらに一つ一つの行動の質を高めていきましょう。二年生は、中学校生活の半分が終わりました。今までの生活を振り返りましょう。三学期は最上級生になる準備の学期です。残りの学校生活の過ごし方についてもう一度見直しましょう。三年生は、行事や委員会、勉強とすべてに全力で取り組む姿勢で、私たち一、二年生が多くの影響を与えてくださいました。受験勉強もラストスパートになりました。試験当日、自分の力を最大限発揮できるよう、残り少ない日々を大切に頑張ってください。二学期は部活動や委員会、生徒会などすべてのリーダーが三年生から二年生へと引き継がれました。先輩方が残してくださった伝統を受け継ぎ、さらによりよい彦糸中をつくっていきましょう。明日から冬休みに入ります。体調に留意して生活リズムが崩れないように気を付けてください。そして思い出に残る冬休みを過ごし、3学期からまた気持ちを新たに頑張りましょう。

二学期を振り返って

私は二学期、「計画の大切さ」について学びました。その中でも特に学びが大きかった三つのことについて話します。一つ目は運動会です。私は運動会実行委員をさせていただきました。種目の説明では事前に計画を立てることでみんなにわかりやすく伝えることができました。友達や先生、先輩方からのアドバイスとサポートのおかげで成功させることができたと感じられます。二つ目は学習です。二学期は苦手教科の克服をするために計画を立てました。一番大切な授業を集中し、あとで復習しやすいノートを意識しました。家庭学習の量を増やすことで定期テストの点数を一学期よりあげることができました。三つめは部活動です。私は卓球部に所属しており新人戦では県大会に出場することができました。さらなる向上を目指したいのですが朝練がなくなりました。よりいっそう部活動内での練習の質を高めることが求められています。現在は家でのトレーニングも実践しています。計画を立てることで部活動のモチベーションが上がってきています。二学期に学んだ「計画の大切さ」はこれからも大切になってきます。三学期はスキー教室があります。事前学習では各クラス工夫を加えたり班の人と協力し取り組むことができました。スローガンは「仲間と共に白銀の向こうへ～青光と絆のシュプールを～」です。シュプールはドイツ語ですべった後という意味です。スキー教室をした後も青学年がスキー教室で学んだことを活かし学校生活がよりよくなるようにしたいと思っています。三学期の学校生活に向けて冬休みはしっかりと体調を整えて部活や学習、スキー教室に向けて計画していきます。

二学期を振り返って　2年

今日、二学年として過ごした二学期が終わります。二学期は行事の学期と言われていた通り、運動会や糸中祭、職場インタビューがありました。運動会ではみんな楽しむだけではなく、勝負にこだわり、そして最後までやりきる気持ちが強くありました。糸中祭では一人一人が呼吸と気持ちをあわせて歌うことができました。職場インタビューでは先生が見ていないところだからこそルールを守り、班行動を大切にして、普段の学校生活では学べない「働く」ということを学ぶことができました。二学年は日常生活の中で注意をされることもありますが、元気なぶん良い所もあります。それはやる時はやり、メリハリがついているところです。だからこそ、行事の学期を学年全員で作り上げることができました。私のクラスは先生やクラス一人一人と支え合い、団結力と仲の良さは他のクラスに負けないくらいで、笑顔あふれています。運動会は共に頑張り共に悔しがり、糸中祭では互いに努力し合い、職場インタビューでも協力し合うことができました。人にはみんなそれぞれの個性があります。多くの人と関わってきた中で、わたしはクラスのみんなや先生、他のクラスの人たちのおかげで、わたしの学校生活に花が咲き前よりも自信をもって笑えるようになりました。みんなにとても感謝しています。私の成績は良い方ではありませんが、二学期に失敗したことを踏まえて、三学期は二年生として頑張るのではなく、次の学年である三年生になるための努力をしていきたいです。私は言うことはできるのですが、行動に移すのが得意ではないです。しかし、少なくとも今の自分より良い自分になれるよう努力します。例えくじけそうになってもあきらめずに立ち直って、みんなと共に新しい自分になりたいです。

二学期を振り返って

私達三年生にとって今年の二学期は、中学校最後の行事に力を入れつつ、自分達の進路に向け、大きく歩みを進めることの出来た学期でした。運動会や糸中祭を通して、三年間共に過ごしてきた仲だからこそ結べる結束力の強さを後輩たちに見せることができたと思います。二学期最初の行事であった運動会では、日々の練習から本番当日まで、一回でも多く跳び、一秒でも早く走れるよう実力を磨いていくことができたと感じています。糸中祭では、各クラス昼休みや放課後の時間に、一分一秒を惜しんで、練習に取り組みました。その中でパートリーダーを中心に、活発に意見を出し合いました。みんな「これくらいでいいや。」という妥協を少しもせず、最後の糸中祭を最高のものにしたいという思いで練習に取り組みました。本番では、記憶に残る素晴らしい歌を多くの人に披露することができたのではないでしょうか。一学期、二学期といくつもの行事全てに対し、手を抜くことなく成功させることができたのは、我々三学年にとっての一つの大きな自信につながりました。一方で最近、一、二組共に休み時間の過ごし方や係の仕事等の基本が疎かになっているように感じられます。これから高校入試という大きな山場をむかえる私達にとって基本は絶対に疎かにしてはいけないと思います。だからこそラストスパートとなる冬休みにおいて基本的な生活習慣を守りつつ、試験までにどれだけ実力を伸ばせるかが勝負となってきます。皆さん、自分たちが今まで教わってきた基本は何かを思い返し、いい形で新年を迎えられるよう、早くから行動を起こしていきましょう。

保護司、民生委員・児童委員懇談会開催

12日(火)に民生委員・児童委員さんと、14日(木)に保護司さんと懇談会を開催しました。両日とも、授業参観をしていただいた後、三浦校長から学校の取組や生徒たちの活躍をお伝えし、感想等をお聞きしました。地域の方々にいつも見守っていただきありがたいですね。

特別支援学級交流会開催

６日(火)に彦郷小学校の特別支援学級の児童の皆さんをお迎えし、交流授業を実施しました。サッカーのパスの練習をしたり、ミニゲームをしたりして楽しい時間を共有しました。日本はワールドカップベスト16で惜しくも負けてしまいましたが、ワールドカップ中ということもありとても盛り上がりました。

自転車置き場空気入れ設置

３年生の○○君と○○君が、自転車置き場に設置する空気入れを収納する木製ボックスを作製してくれました。ペンキできれいに塗装もしてもらい、とてもすばらしいボックスができました。ありがとうございました。この後、設置してもらいますので、みなさん大切に使わせてもらいましょう。

地域青少年育成会役員会・理事会開催

20日(火)に育成会の役員会、理事会を開催しました。会議では、今後開催するイベントや発行する広報誌について、また、今後の彦糸中学校区育成会の様々な取組、現在の地域を取り巻く諸問題など、多岐にわたる内容について有意義な協議をすることができました。皆さんの地域を思う熱い思いが伝わってきました。今後も本会の活動に御協力をお願いいたします。

サッカー交流会開催

16日(金)大宮アルディージャ所属の岡庭愁人選手に来校いただき、サッカー交流会を実施しました。生徒のみなさんにもサッカーに興味を持ってもらえればとの思いから、今回縁あって交流会を行うことができました。特別支援学級の生徒や１年生との授業での交流や有志の2、3年生と昼休みにサッカーをするなど、楽しい時間をともに過ごすことができました。参加した生徒からは「当たられてもびくともしない身体の強さに驚いた」「先を読んだプレーがすごかった」「自分もサッカーをしているので今日のプレーを参考にしたい」との感想がありました。岡庭選手からは「ボール１つで笑顔になれるサッカーの魅力、スポーツの魅力を感じてもらえたら嬉しいです。交流を通して自分も元気をもらいました。中学生のみなさんには夢に向かって頑張ってもらえればと思います。」とのお言葉をいただきました。岡庭選手、楽しい時間をありがとうございました。